

11月5日は 津波防災の日 世界津波の日



「かかりがましい」防災

浜町地区（高知県黒潮町）

1. 地区紹介

浜町地区の概要（令和2年10月時点）

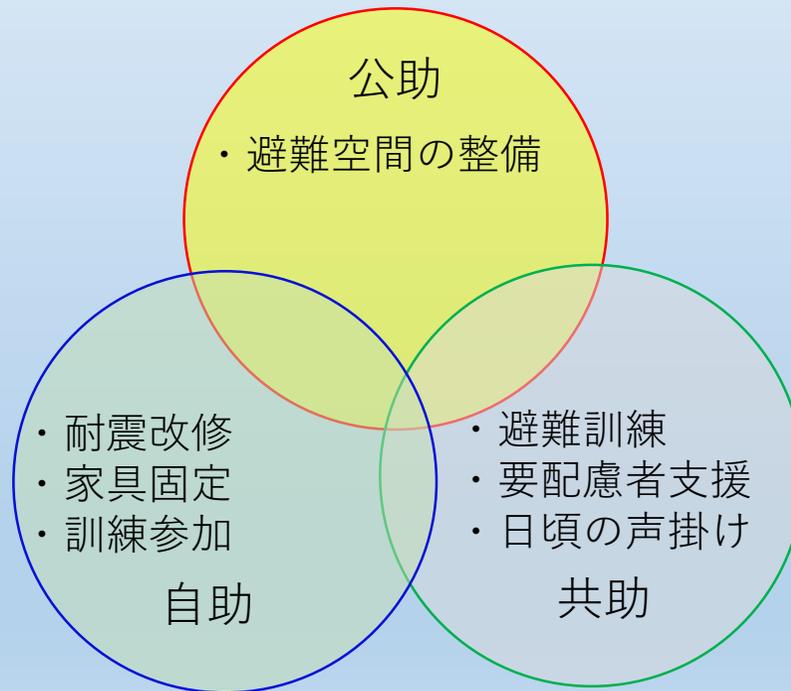
・人口336人、世帯数165 高齢化率53.8%



1. 地区紹介

浜町地区における「地区防災計画」の基本的な考え方

- ・ 「作って終わり」の計画書ではなく継続的な活動を
- ・ 行政に要望することと、自分たちがやる事（できる事）を区別



- ・ 「訓練」に勝る防災は無し！

2. 地区防災計画の紹介

「おんちゃん、おるかよー。」

隣近所への呼び声から、浜町地区の地区防災計画が始まります。
一人ひとりの顔を思い浮かべ個別訪問をしながら、防災活動を行いました。
日本一の高さのタワーがある地区で、日本一のタワー活用法を考えました。

特徴：高齢独居の全世帯に対して「屋内避難訓練」という浜町地区の
独自訓練の実施。保育所・小中学校との合同避難訓練も実施。

佐賀分団：浜町地区

433人（216世帯）

高齢化率：40.18%

※2017年4月2日時点



01
スナック幸での防災役員会
(2016年1月13日など)

要配慮者リストの作成や
タワーを最大限に活用できる
避難訓練手法の検討など

02



屋内の避難移動を個別具体的に検証する「屋内避難訓練」
を佐賀中学生と共同で実施。(2017年2月16日など)

03



佐賀地区津波避難タワーへの夜間避難訓練を実施。子供
や車椅子の高齢者など多数参加。(2017年4月2日)



誰一人取り残さない津波防災活動を展開しています。

2. 地区防災計画の紹介

日本一「短い」避難訓練

- ・屋内避難訓練という黒潮町オリジナルの避難訓練に取り組んでいます。
- ・寝室や居間から「玄関先まで」避難する津波避難訓練です。



2. 地区防災計画の紹介

屋内避難訓練の様子



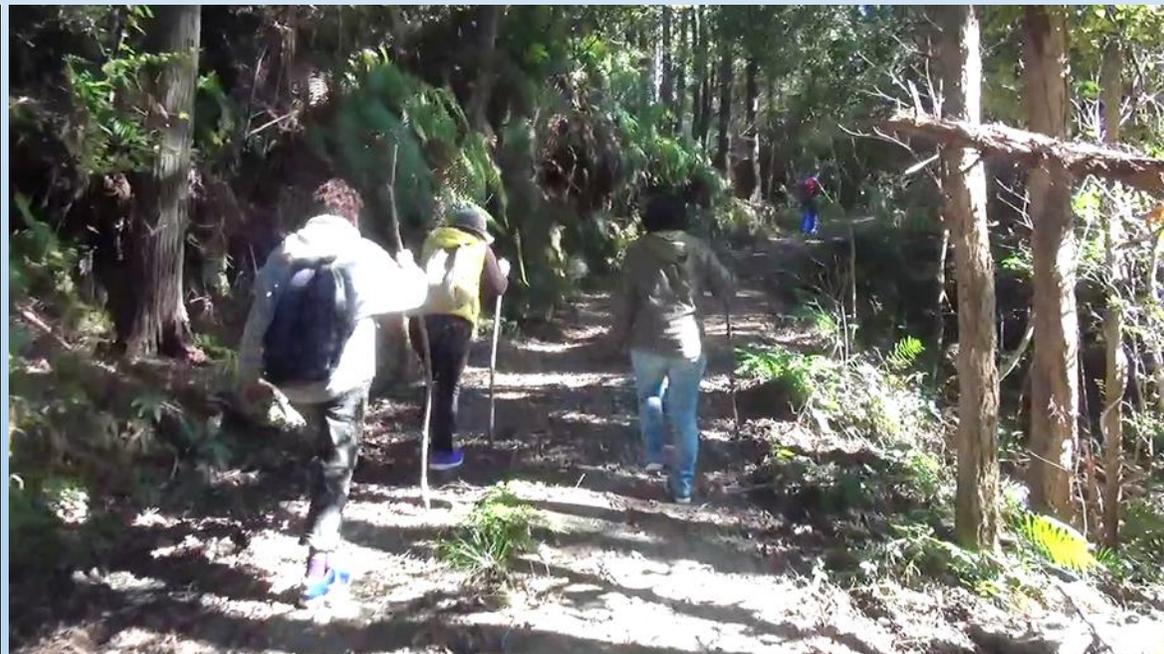
- ・玄関には靴箱が多く、その多くは固定されていない。
- ・靴を履く際に、靴箱を支えにしていることが多い

家具固定・ガラス飛散防止対策の必要性を説明 ⇒ 対策実施

2. 地区防災計画の紹介

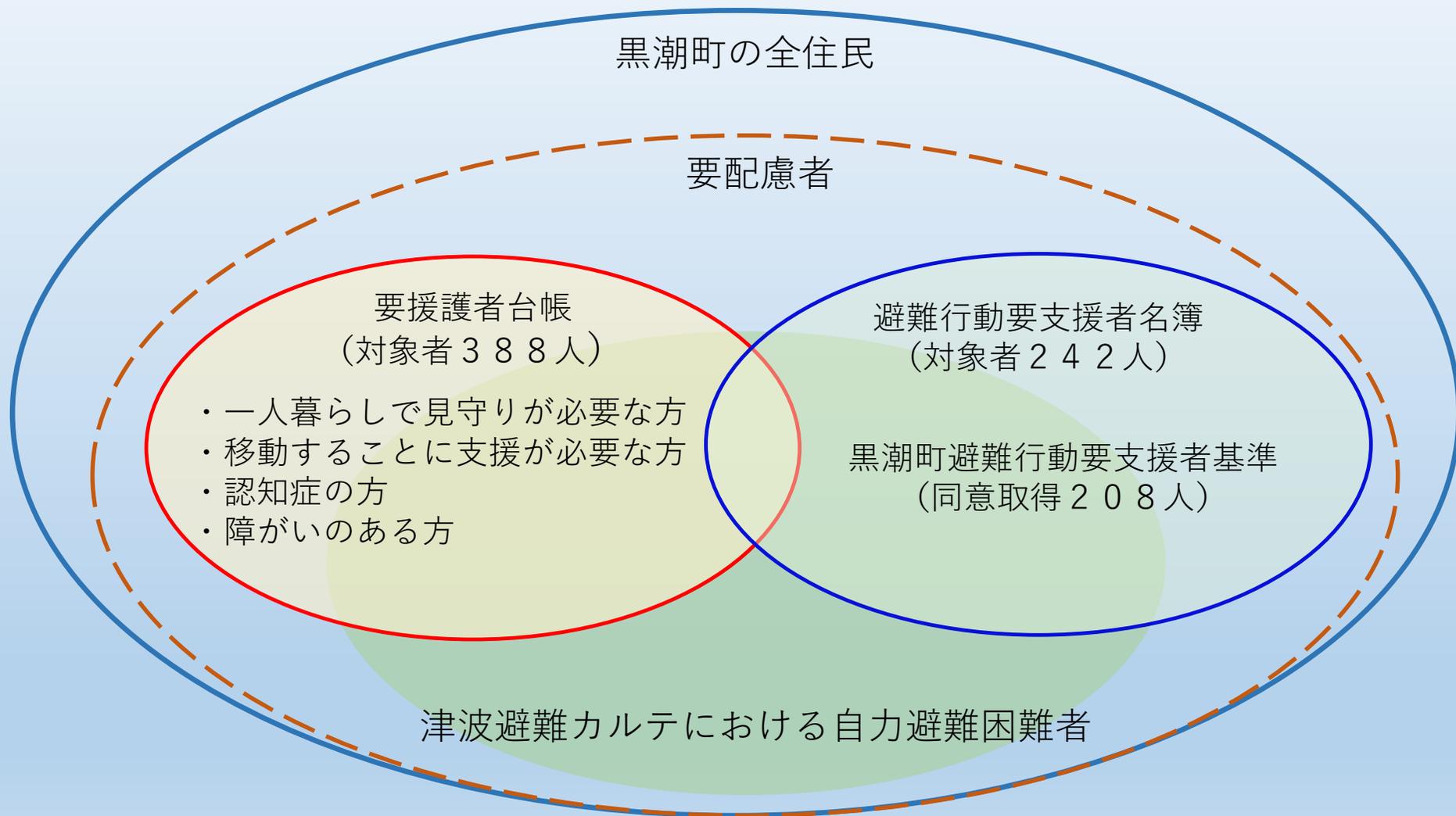
日本一「長い」避難訓練

- 一次避難場所から二次避難所まで避難する二次避難訓練です。
- およそ4.5キロの山道を歩いて避難します。



2. 地区防災計画の紹介

避難行動要支援者対策



行政の名簿には載っていない要配慮者が存在する。(抜け漏れがある)

2. 地区防災計画の紹介

浜町地区要援護者・要支援者表

	18戸(40人)	17戸(35人)	21戸(45人)	16戸(41人)	14戸(33人)	16戸(40人)	16戸(42人)	20戸(40人)	16戸(23人)
	1(い)班	2(ろ)班	3(は)班	4(に)班	5(ほ)班	6(へ)班	7(と)班	8(ち)班	9(ぬ)班
班 長									
班員のうち要援護・要支援者	要支援	要支援	要支援	要支援	入院・入所中	要支援	要支援	要支援	要支援
	要支援								
	要支援	要支援	要支援	独居	入院・入所中	独居	要支援	要支援	要支援
	独居	独居	独居		要支援	独居	要支援	要支援	独居
		独居				独居	要支援	要支援	要支援
		独居					独居	要支援	独居
								要支援	独居
								要支援	独居
								要支援	独居
								要支援	独居
								要支援	独居
	5	13	4	3	4	5	6	12	9

要援護	18人	要支援	15人	独居	18人	入院・入所中	2人	中国人	7人(日本語が話せるのはうち1人)
-----	-----	-----	-----	----	-----	--------	----	-----	-------------------

行政の名簿に載っている方 = 23人、地区独自のリストに載っている方 = 61人



2. 地区防災計画の紹介



2. 地区防災計画の紹介



2. 地区防災計画の紹介

- ・ 訓練に勝る防災は無し

(夜間津波避難訓練)



2. 地区防災計画の紹介

- ・ 訓練に勝る防災は無し

(臨時情報発表を想定した避難訓練)



2. 地区防災計画の紹介

・ 訓練に勝る防災は無し

(感染症対策を徹底したタワーへの避難訓練)







内閣府